

事務事業評価シート

(H.29)No.	4205	(H.28)No.	4205
-----------	------	-----------	------

事務事業名	県営農村振興総合整備事業 (伊賀2期地区)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農村整備担当監	市井 清己	

会計区分	事業コード	325102
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	県営農村振興総合整備事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業基盤整備費	県営農村振興総合整備事業(伊賀2期地区)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農地、農業用施設、人家等への被害の未然防止と受益地の用水量の安定確保による生産性の向上、維持管理費節減を図る。
事業内容
名張市内の用排水路、ため池等改修 名張市内事業 前垣内池・スゲン池・三ヶ村井堰他 事業主体 三重県 事業費: 1,466,000千円 工事費: 1,160,000千円 負担金: 国 50%・県 25%・市 12.5%・地元 12.5%

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	H28事業費 名張市分 6,098千円 名張市は負担金のみ	事業費 名張市分 :40,000千円 長坂スゲン谷池他 名張市は負担金のみ	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
			事業費 名張市分 :60,000千円 三ヶ村井堰他 名張市は負担金のみ 実施計画策定(頭首工1箇所) 事業費10,000千円 予算補助: 国	事業費 名張市分 :60,000千円 新田水路他	事業費 名張市分 :60,000千円 農道他
			名張市は負担金のみ	名張市は負担金のみ	名張市は負担金のみ

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,524千円		10,000千円	25,000千円	15,000千円	15,000千円
内訳 (千円)	国・県支出金				10,000		
	地方債		1,100		7,500	7,500	7,500
	その他()		424		7,500	7,500	7,500
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員		0.04人		0.06人	0.06人	0.06人
	臨時職員等		0.01人		0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	0千円	317千円	0千円	467千円	467千円	467千円	467千円
①+②総事業費	0千円	1,841千円	0千円	10,467千円	25,467千円	15,467千円	15,467千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
農業用施設(用排水路、ため池等)の長寿命化を図るため、事業主体である三重県と協議し、整備順位を決定する。ため池や用排水路等の整備を進め、長寿命化を図ることにより、生産性の向上と防災力の向上を図ることができる。施設の長寿命化により、施設の維持管理の地域負担を軽減でき、地域での継続的な管理につなげることができる。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
計画的な整備を図るため、事業主体である県と継続的な事業実施に向けた協議を推進する。	